



第6回登録文化財建造物保存・活用講座

座学「歴史的建造物の保存活用を考える」

第3～5回の講座では現地視察として県内の登録文化財を訪ね、お話をお伺いしてきましたが、今回の講座では座学としてお二人の講師をお招きし、保存改修の実務に関わられている専門家の立場から、また保存活用に取り組まれている実践者の立場からお話をいただきます。

歴史的建造物の保存改修をすすめるにあたってどういう点に留意したらよいか、活用をすすめるためのポイントなど、登録文化財所有者の方や歴史的建造物の保存活用に関心を持っておられる方々の参考となる機会になればと思います。



◆日時 2015年2月3日（火）14:00～16:45（受付13:45～）

◆会場 愛知県立大学サテライトキャンパス

名古屋市中村区名駅4丁目4-38 名古屋産業労働センター（ウィンクあいち15階）

<http://www.winc-aichi.jp/access/>

◆プログラム

開催時間	テーマと講演者
14:05～ 15:20 (休憩)	<p>(1) 古民家再生への想い ～再生の意義とポイント～ 講師：川辺昌弘氏（降幡建築設計事務所名古屋分室） 名古屋市を拠点に古民家再生、古民家移築、和風住宅（新築）に取り組む。古民家に込められた「想い」を感じ、それぞれの古民家にもっともふさわしい再生を考える。 平成15年に再生に関わった臼杵市こども図書館は平成20年に登録有形文化財に登録されている。</p>  <p>臼杵市こども図書館</p>
15:30～ 16:45	<p>(2) 空き家をまちの縁側に 一寿々家再生活用プロジェクトの取り組みからー 講師：天野博之氏（地域人文化学研究所代表理事） 地域資源を活かした面白い活動を展開し、とよたらしい魅力が光る地域づくりのために、地域人文化学研究所を2013年6月に設立。足助町本町において寿々家再生プロジェクト立ち上げ、高級料亭だった築90年の家屋を活用して、豊田の歴史や文化に親しみ、市内外の人が集う場所にするをめざしている。</p>  <p>月見の会</p>

申込先：FAX 052-935-9592 愛知登文会 行【申込締切：1月30日（金）】

参加申込書				
種別（○印を）	正会員	特別会員	賛助会員	その他
お名前			TEL	
企業名 (法人のみ)				

愛知登文会事務局 一般財団法人名古屋陶磁器会館内
〒461-0025 名古屋市東区徳川一丁目10-3
TEL (052)-935-7841 FAX (052)-935-9592
E-mail info@aichi-tobunkai.org
ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/aichi.tobunkai>

◇主催
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会
◇助成
文化庁「文化遺産を活かした地域活性化事業」

